



令和2年度当初予算は、4月に市長選挙が予定されているため、政策的な経費を除いた「骨格予算※」を編成しました。

※骨格予算… 新市長の活動を制限しないよう、行政運営に必要不可欠な費用(人件費・扶助費・公債費・継続的な事業の費用)を中心として計上する予算。新規事業や政策的な事業は、新市長の判断で補正予算を計上します。

一般会計予算

184億8,300万円(対前年比 -27億5,300万円)

特別会計合計

91億9,178万円(対前年比 -14億7,052万円)

令和2年度 予算



会計別予算

会計名	予算額	会計名	予算額
一般会計	184億8,300万円	下水道事業会計	11億945万円
特別会計	91億9,178万円	第3条予算 ※1	6億9,960万円
国民健康保険特別会計	31億9,576万円	第4条予算 ※2	4億985万円
後期高齢者医療特別会計	5億1,440万円	水道事業会計	15億1,555万円
介護保険特別会計	46億2,204万円	第3条予算 ※1	9億4,959万円
農業集落排水事業特別会計	4億8,204万円	第4条予算 ※2	5億6,596万円
浄化槽整備事業特別会計	3億7,085万円		
コミュニティ・プラント整備事業特別会計	669万円		

※1 事業の経営活動に伴い発生する収入と、それに対応する営業等の費用
 ※2 更新、整備に要する建設改良費とこれに要する資金の予定額

用語解説

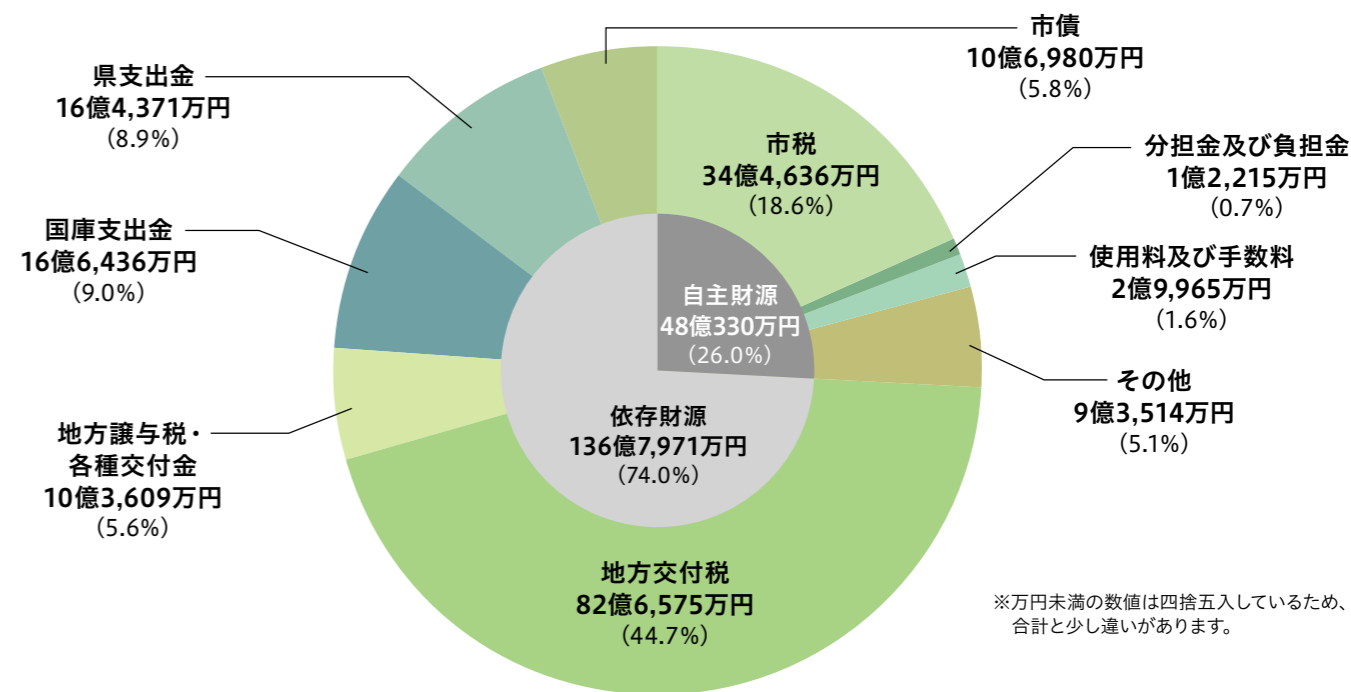
歳出

- 議会費
議会の活動に必要な経費
- 総務費
企画、財政、電算処理、税の賦課、戸籍、選挙などの一般的な行政事務の経費
- 民生費
身体障害者、高齢者、児童などの福祉に関する経費
- 衛生費
保健事業、環境に関する経費
- 農林水産費
農業、林業、水産業の振興のための経費
- 商工費
観光PRや観光イベント、商工業の振興などの経費
- 土木費
道路や河川、公営住宅の建設、整備、維持のための経費
- 消防費
消防や火災予防に関する経費
- 教育費
幼稚園、小中学校など教育に関する経費と生涯学習やスポーツ振興などの経費
- 災害復旧費
大雨、暴風、地震などの災害により被災した施設を復旧するための経費
- 公債費
市が借りたお金を返済するための経費

歳入

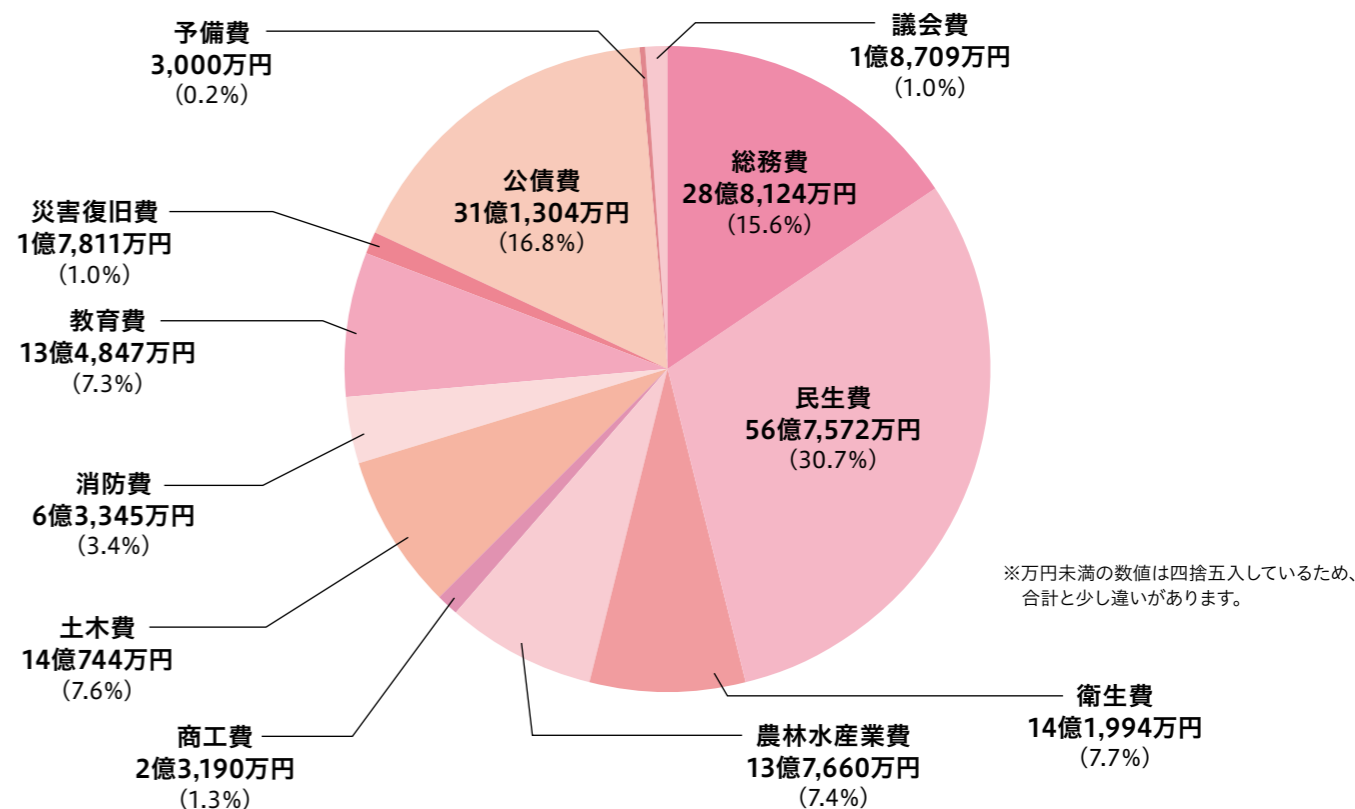
- 自主財源
市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料など、自主的に収入できる財源
- 依存財源
地方交付税、市債、国庫支出金、県支出金、地方譲与税など、自主財源以外の財源
- 市税
市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など、市が課税徴収する税金
- 分担金及び負担金
市が行う特定の事業で利益を受ける方から徴収するお金(保育料など)
- 使用料及び手数料
市の施設利用や特定の事務で利益を受ける方から徴収するお金(施設使用料や証明書交付手数料など)
- 地方交付税
全国どのまちでも一定の行政サービスを行えるよう、市町村間の財政力の差をなくすために、国から交付されるお金
- 国庫支出金
市が行う仕事に対して必要に応じて国から支給されるお金
- 県支出金
市が行う仕事に対して必要に応じて県から支給されるお金
- 市債
公共施設などを整備するために、国などから借りるお金

一般会計 歳入 184億8,300万円



※万円未満の数値は四捨五入しているため、合計と少し違いがあります。

一般会計 歳出 184億8,300万円



※万円未満の数値は四捨五入しているため、合計と少し違いがあります。